

平成 16 年 4 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日に、
当院で非小細胞肺癌に対して体幹部定位放射線治療を受けた方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：非小細胞肺癌に対する定位放射線治療における Radiomics を用いた
新たな画像バイオマーカーの探索

研究期間：医学部附属病院長の許可日～平成 31 年 3 月 31 日

研究責任者：山梨大学医学部放射線医学講座 特任助教 舟山 慧

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 29 年 5 月 30 日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

Radiomics（画像から得られる多数の画像解析結果を網羅的に解析、統合、応用する手法）により CT（computed tomography）画像から得られる指標（Radiomics 指標）が、体幹部定位放射線治療で治療された非小細胞肺癌患者の再発予測に寄与するかどうかを明らかにすることが目的です。

本研究により予後予測因子が同定されれば、非小細胞肺癌に対する体幹部定位放射線治療における適応判断に新たな判断材料が得られることとなり、より適切な患者さんに体幹部定位放射線治療を提供することができるようになると考えられます。

【研究の方法について】

当院で非小細胞肺癌に対して体幹部定位放射線治療を行った症例を後ろ向きに調査し、各症例の Radiomics 指標と予後に関する情報等を収集します。収集された情報を基に統計解析を行い、Radiomics 指標が統計学的に有意な予後予測因子として同定されるかどうか検討します。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

2004 年 4 月 1 日～2016 年 12 月 31 日の期間に当院で肺腫瘍に対して体幹部定位放射線治療を受けた方

〈利用する情報・項目〉

- ①患者基本情報：年齢、性別、臨床診断名
- ②腫瘍情報：占拠部位（肺葉、末梢型/中枢型）、大きさ、リンパ節転移/遠隔転移の有無、臨床病期、病理学的診断（組織型）の有無
- ③放射線治療情報：治療期間、X 線エネルギー、照射技法（回転/固定多門）、門数、処方点、線量計算アルゴリズム、1 回線量、分割回数
- ④予後情報：最終観察日、転機
- ⑤治療前 CT 画像（単純および造影）

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行ってい

ただくことはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部放射線医学講座の研究者のみです。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部放射線医学講座

特任助教 舟山 慧

メールアドレス：sfunayama@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-6744